



学校便り

名草小ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/nagusa/index.html>



「今しか」できないことを

学校長 山本 紀代

新しい年度が始まったと思ったら、もう1学期まとめの月になりました。

大きなランドセルを持って余し気味に、登下校の足取りも少し不安げに見えた1年生。何をするにもこわごわした表情で「せんせい、せんせい！」と担任の周りに集まっていたのが、今では元気はつらつ、笑顔一杯で友だちと一緒に学校中どこでも行けるようになりました。

6年生は、学校のリーダーとして「見えるところ 見えないところ」で力を発揮しています。特に、**誰かのためになることを自分で判断し実行できる**人が増えています。人としての成長を頼もしく感じます。

子供は、段階を追って成長します。その時々に必要な経験や体験、適切な関わりを身に付けて心身が発達します。これまで自然に身に付けてきたことでも、社会が急激に変化した影響により、意図的に経験させなければならないことも増えています。そのいくつかをキーワードとしてあげると、「公共心、対人関係、危機回避能力、・・・」。学校では、いろいろな場面で日頃から指導しています。

しかし、児童という発達段階にある子供たちは、ひとつの事例から一般的な理解にすぐには結びつきません。

長い夏休みが始まります。家庭で子供と接する時間が増え、多様な生活場面で子供を見る機会が増えると思います。心の成長を促す機会と捉え、ひとつひとつ心に届く言葉かけをお願いします。

オリーブの樹をいただきました

平成24年度に、「トヨタ部品大阪共販株式会社 和歌山支社」様から樹木を寄贈して下さるとのお話をいただきました。グループ会社としての事業として社会貢献のひとつで、毎年1校に寄



贈されているそうです。夏の日差しを遮る木を考え、オリーブをお願いしました。植え替えに適した時期があるため、苗木の移植は、今年度に持ち越されることになりました。



5月29日には、会社から2人の方が来られ、6年生の児童会代表と一緒に移植式を行いました。オリーブは、大木になるそうです。中校舎の南側の日差しを和らげてくれることでしょう。

【家庭数配布】

見て、聞いて、学んだ社会見学

5年生

高学年になり、委員会やあいさつ運動に励みながら、5年生の子どもたちは元気いっぱい頑張っています。



5月30日は、学年当初から待ちに待った社会見学に出かけました。朝からあいにくの雨で心配しましたが、神戸ではお天気も回復し、遊覧船で神戸港めぐりを楽しんだ後、ポートタワー、海洋博物館、メモリアルパークと見学を進めました。昼食後訪れた朝日新聞社では、昨年完成したばかりの新社屋で、熱心にメモを取りながら新聞の書き方について学びました。その真剣なまなざしに感心するとともに、担当

の方からもお褒めの言葉をいただき、とても嬉しく思った1日でした。

【子供たちの声】

「ポートタワーの展望5階から見る景色はきれいでした。カワサキワールドではバイクに乗れたので、うれしくて楽しかったです。どちらも家族で、また行きたいと思いました。」

朝日新聞社では、新聞のことがよくわかりました。見学号外の写真を撮るのも楽しかったです。大組みの作業も勉強になりました。」
「神戸港は景色がよく、船は水しぶきが気持ちよかったです。ポートタワーは高く、上から下を見たら落ちそうでした。震災メモリアルパークを見ると、すごくひどい震災があったんだなあと思いました。社会見学は、いい勉強になりました。」



社会見学後に作成した新聞



7・8・9月の主な行事予定

- 7月 19日 (金) 1学期終業式
- 20日 (土) 名草まつり
- 22日 (月) 23日 (火) 個人懇談会
- 8月 1日 (木) 21日 (水) 登校日
- 9月 2日 (月) 2学期始業式 セーフティーネット
- 29日 (日) 運動会
- 30日 (月) 運動会の振替休業日

安全な夏休みを
交通や水に関する
老陰に加え、開放感に
より、思いがけない事
故や事件に遭遇する
可能性が高い時期で
す。健康や安全に注意
し、楽しい夏休みをお
過ごしください。